

# 13匹の虐待

猫への

猟奇的

## 殺害犯

# 大矢誠

この猫への非道極まりない残虐事件が

執行猶予で釈放になる可能性を許すわけにはいかない

## 厳罰を求める

## 署名をお願い

## いたします。



← ネット署名はこちらから

# 大矢誠の異常性

## 悲惨すぎる虐待・殺害の手法

檻の中に閉じ込めて殴る・蹴るの暴行

全身を火だるまに焼く

死ぬ一歩手前で  
火を消される

熱湯を繰り返し浴びせられ半死状態にする

いっさいの  
抵抗力をなくしてから  
檻から出され

首をくぐられ水に熱湯にザブンザブンと沈める

爪や歯を抜き血だらけにする

肛門から直腸へ水攻め

死亡

### 大矢誠の素性

動物虐待愛好家（虐待マニア）を自称し、  
カールおじさんというハンドル名を使い、  
匿名巨大掲示板「2ちゃんねる」生き物苦手板で、  
複数のスマホを使い自作自演の書き込みをして、身  
元が特定されない公共の通信環境を使って匿名投稿  
サイトに誘導。

このサイトで猫への虐待・殺害場面を動画配信して  
いる。

この残忍な行為を正当化しようとしている輩からは  
「神」と崇められている。



逮捕後、「有害動物を駆除しただけ」と悪びれる様子  
は微塵もない。

## 猫の最期の叫び

死の寸前、  
猫が「こいつが犯人だ！」と断末魔の  
叫びで大矢誠の腕に鋭い傷を残した。  
死に物狂いの猫の抵抗は、後の逮捕の  
重要な決定的証拠となった。

# 大矢誠の刑罰と 再犯を呼ぶ動物愛護法

日本における動物の愛護及び管理に関する法律（通称、動物愛護法）

|                                   |                        |
|-----------------------------------|------------------------|
| みだりに殺し、又は傷つける                     | 2 年以下の懲役又は 200 万円以下の罰金 |
| みだりに給餌<br>又は給水をやめることにより<br>衰弱させる等 | 100 万円以下の罰金            |
| 遺棄                                | 100 万円以下の罰金            |

執行猶予の  
可能性が大

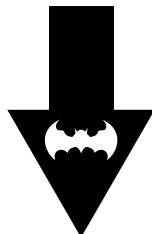
## 大矢誠の刑罰（通例）

逮捕容疑 — 動物愛護管理法違反

刑罰 — 2 年以下の懲役又は 200 万円以下の罰金

**但し、初犯の場合は必ずと言っていいほど執行猶予がつく**

大矢誠は初犯なので執行猶予で  
すぐに社会復帰できる可能性が高い



※ 初犯といっても捕まったのが  
初めてであって過去に罪を  
犯している可能性は否定できない

## 🦇 繰り返される犯罪

大矢誠は逮捕後、「有害動物を駆除しただけ」と悪びれる様子は微塵も感じられません。  
また、猫を害獣と呼称していることから、生き物を傷つけることや殺すことへの抵抗感  
があまりにも希薄です。

## 再犯 🦇🦇🦇

逮捕され、連行されている時の映像で、大矢誠はふてぶてしくもにやついていました。  
「どうせ大した罪ではない」と言わんばかりに・・・。

**「この男は必ずまた同じことをする」**  
そう確信する映像でした。

# 大矢誠予備軍の存在

悲しい現実として、今回の大矢誠の悪行を正当化しようとする輩が多数います。

## 【ブログ等の書込み例】

愛誤の魔の手からカルおじを助けよう！  
オマイラ、  
集まって会議でもしろや。  
そこへ踏み込んで一網打尽にしてやりたいわ！！

失禁 gato  
初代熱湯。30秒くらいの短い作品だが、鳴き声・リアクションともにトップクラスの作品。

カルおじ最高傑作。  
何度熱湯をかけられてもシャー！シャー！と威嚇するガッツのあるgatoは黒ムツからも一目置かれている。

カルおじ：大矢誠の呼称

上記の書込みはほんの一例に過ぎません。

実際にはもっともっと多数のおぞましい、許せない発言が飛び交っているのが現実です。こういう人たちは、今でこそ大矢誠のことを正当化、正義化し、神として崇めているだけでも知れませんが、いずれは大矢二世となり、手を下しかねない人たちです。こんな輩が多数いる現実、決して受け入れがたいものですがこれが昨今の現状なのです。

動物愛護法が微罪である現在、日本国民としてはそれ以上の罰則を与えることはできません。

しかし、それを悪質に利用して残虐行為を繰り返し、罪の意識もなく平然と一般人に混じって生きています。

彼らは、虐待・殺害目的で罠を仕掛けたり、里親募集サイトから騙して譲り受けて猫を手に入れます。捕まった猫たちは、猟奇的な虐待を受け、ただ泣き叫ぶことしかできない状態で苦しみぬいて死を迎えます。

こんなことが許されていていいのか？

無残に残虐に殺された猫たちの無念さ、想像を絶する恐怖、痛みを思うとやりきれない思いでいっぱいです。

どうかみなさま、  
大矢誠のような、人としての心が微塵もない輩に  
**厳罰**（実刑）がくだるように  
ぜひともご協力をお願いいたします。